

山陰道・中山名和道路、

名和淀江道路の工事も着々と進んでいます。

平成25年度中の

供用開始をめざして

大山町内の山陰道は、平成19年に大山ICまで、平成20年には名和ICまでが供用開始されました。残す区間は赤碕中山IC（八重）から名和ICまでです。

現在、中山名和道路（赤碕中山ICから県道高橋下市停車場線まで）および名和淀江道路（県道高橋下市停車場線から名和ICまで）の全線に渡って、着々と工事が進んでいます。未供用区間の事業の進捗率は、平成23年度末時点の事業費ベースでは、中山名和道路が45%、名和淀江道路が67%の進捗状況です。

国土交通省は、平成25年度中の供用開始を目標に事業を展開しています。

施工業者が除草ボランティア

6月16日（土）に、中山名和道路および名和淀江道路の施工業者で組織する安全協議会が、地域貢献活動の一環として、中山小学校の通学路

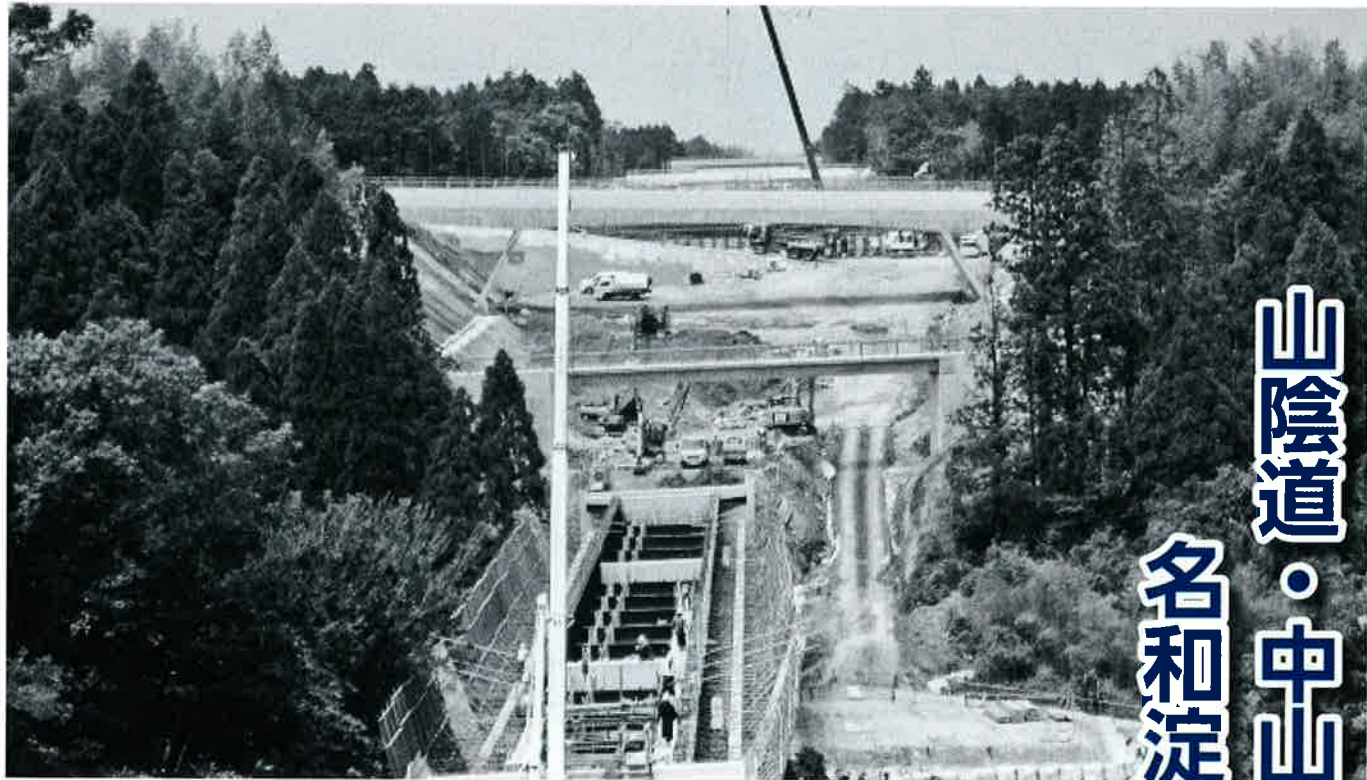
及び町道中尾高橋線、小竹農免農道及び町内の海岸管理道付近の除草作業を実施されました。



▲町道中山口住吉線（通学路）除草状況



小竹農免除草状況▶



▲名和淀江道路宮川橋付近工事状況（県道高橋下市停車場線より西向き）